

## 重点項目スコア・結果シート

愛知県警察運転免許試験場整備等事業

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版、名古屋市建築物環境配慮制度運用マニュアル  
 ■評価ソフト: CASBEE\_Nagoya\_2016(v1.0)

重点項目	評価	全体に対する重み係数	重点項目スコア
<b>1. 温暖化対策</b>			<b>4.0</b>
LR1 エネルギー	4.1	0.4	
LR3.1 地球温暖化への配慮	3.8	0.1	
LR3.2.2 溫熱環境悪化の改善	4.0	0.05	
<b>2. 自然共生</b>			<b>5.0</b>
Q3.1 生物環境の保全と創出	5.0	0.09	
Q3.3.1 地域性への配慮、快適性の向上	有	0.009	
Q3.2 まちなみ・景観への配慮			
Q3.3.2 敷地内温熱環境の向上	5.0	0.045	
<b>3. 循環型社会</b>			<b>4.0</b>
LR2.1 水資源保護	3.4	0.06	
LR2.2 非再生性資源の使用量削減	4.3	0.18	
LR3.2.3 地域インフラへの負荷抑制 ※2	3.3	0.01875	

## 結果

## 1. 温暖化対策

評価点 = 4.0



## 2. 自然共生

評価点 = 5.0



## 3. 循環型社会

評価点 = 4.0



重点項目のスコアは以下のように算出している。

$$\text{重点項目スコア} = \frac{(\text{評価点} \times \text{全体に対する重み}) \text{の総和}}{\text{全体に対する重みの総和}}$$

※1 ここでは、Q3. 3. 1の評価する取組みのうち評価項目 1) 地域性のある材料の使用 又は、Q3. 2において評価する取組みのうち評価項目 4) 地域性のある素材による良好な景観形成 のいずれかでポイントがある場合は「有」、ない場合は「無」を評価とした。重点項目スコアの算出における評価点は評価「有」の場合は5、「無」の場合は1とし、重みはQ3. 3. 1の全体に対する重みに0. 2を乗じたものとしている。

※2 ここでは、LR3. 2. 3のうち、LR3. 2. 3. 3 交通負荷抑制 を除いたもので評価点及び全体に対する重み係数を算出している。したがって、ここでの評価点はスコアシートにおけるLR3. 2. 3の評価点とは異なるものである。